

渡辺ハウジングOBの皆様と  
未来のお客様にお届けする

# やすらぎ通信

渡辺ハウジング  
03-3959-8743



木々の緑が雨に洗われ、輝きを増す頃となりましたが、皆さん如何お過ごしでしょうか？  
関東甲信地方でも、平年よりも1日早く梅雨入りしました。

少し憂鬱な気分になりがちですが、白いクチナシの花や、青い紫陽花・アヤメの花は、心を落ち着かせてくれる気がします。  
この時季は、蒸し暑さを感じることもあれば、時には、肌寒さを覚えることもありますので気を付けてお過ごしくださいね。



元気で夏を迎えるために、今からしっかり体調を整えておきましょう。  
マスク着用も辛いですが・・・頑張りましょう！

## 家を建てる段取り (20)

引き続き、家を建てる際に大切な段取りについて書かせていただきます。どんな段階を経て家が完成するのかを楽しみながらご理解いただければ幸いです。

### 【家づくり TO DO リスト】 (1)

家づくりを進めるには様々な段取りが必要です。その段階ごとに、たくさんのことをチェックしなければなりません。  
完成後に後悔しないためにも、こんなリストを作成して確認しましょう。  
少し面倒(?)かと思われるかもしれませんが、大事なことです。



### ▼予算

- 手持ちの資金はいくら？
- ライフ・プランの確認 (何歳まで、どれくらいのローンを支払えるか)
- 住宅ローンの情報を集める
- 無理のない毎月の返済額はどれくらいか考える
- 全体でいくらなら返済できるか計算する

### ▼家の全体像

- 入居日を決める
- 今の住まいの不満・改善したい点があれば、書き出しておく
- どんな家にしたいか家族で話し合う
- 要望の優先順位を決めておく

### ▼建築会社選び

- つくりたい家に絶対必要な条件を明確にする
- 資料請求・問い合わせをする
- 各社の施工事例を見ておく
- 見積り・プランを比較する
- 候補の会社に土地を見てもらう



次号に続く

## 「父の日」

父親に感謝の気持ちを表す日。  
母の日と同様、世界各国にあり、その由来も日付もバラバラ。日本における父の日は、アメリカから伝わったものです。

1909年にアメリカの一女性が、母親亡き後、父親が男手一つで6人の子供を育ててくれた父親を讃えて、キリスト教会の牧師に父親の誕生日である6月に礼拝をしてもらったことが始まりとされています。

日本に伝わったのは1950年代頃といわれていますが、当時はまだ認知度が低く、母の日のように一般的になったのは1980年代に入ってからだとか。

母の日にカーネーションを贈るのに対して、父の日にはバラを贈ります。

日本でも、80年代には、父の日がだんだんと国民的イベントとなっていき、

「ベスト・ファーザー賞」を選出する催し等も行われるようです。



痛みを知る者

IT'S  
OKAY

未だ完全には終わりの見えない長いコロナとの闘い。  
慣れない環境の中で感じる様々なストレス等で、体調を崩しがちな新入社員の人もいます。

今回は、辛い気持ちを抱え悩んでいる男性と、その上司のお話をお届けします。

いつからか自分でも原因がわからないのだが、気が付くと、仕事に対するやる気をすっかり無くしていた。

会社を欠勤し、それが数日続いたある日の夜、強面（こわもて）の上司が自宅に来てくれたんです。

俺は、いよいよ【最後通告】か？と思いながらも誘われるままに、上司の行きつけらしい小さな店へ連れていかれました。

案の定、何日も会社に出てこない俺を気にかけてくれていたようで、少し申し訳ないような気にもなったが、俺は、何故かやる気が出ないことを正直に話したんです。

会社を辞めようか悩んでいるとも。



すると、強面の上司から意外な言葉が返ってきたんです。

「人間は、自分で思っているよりもギリギリのバランスで毎日を生きているんだよ。

少しだけ自分の考えが及ばなかったり、ほんの少しだけ運が悪かったり・・・

そして走れば走るほど、それだけバランスを崩しやすくなり、焦りも加わって周りが見えなくなってしまうものだ。  
難しいことだよな。

体の痛みや疲労はわかっても、精神の痛みや疲れは、自分でもなかなかわかりづらいからな。

他人のことなら尚更だが、自分のこととなるとどうしても無理をしたり、我慢をしてしまうものだ。

お前は今、少し心が疲れているだけだ。  
だから治るまでゆっくり休め。

いつか治った時、痛みを知ったお前は少し強くなる。

そして、その分だけきっと他人に優しくなれる。痛みを知った者が、次に傷ついた者を癒す薬になれるんだ。



だから、今はゆっくり休め。  
無理しなくていいから・・・な。

そして、いつか俺が疲れ果てていたら必ず助けに来るんだぞ」

顔に似合わず（失礼）、なんて優しい上司。  
早く立ち直って、又一緒にお仕事に励んでくださいね。

「編集後記」

長いコロナとの闘いに加え、仕事、勉強、家事や育児などで毎日忙しく過ごしている皆さん、ストレスと上手に付き合っていますか？

無理をして、知らず知らずの内に心のゴムを締め付けてはいませんか？

常に 100 点満点で生きようとするとうつ病になりますので、人生は 70 点満点と考え、もっと自分らしさを大切にしてみましょ。そうすると心の負担も減って、毎日がもっと自由で楽になり、笑顔もきっと増えるはず。

心も身体も元気が 1 番大事です！

今月もお読みいただき有難うございました。



「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。  
ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

編集責任者 渡辺 田鶴子